

特別展「古代エジプト・ふしぎ発見！—ナイルの贈り物と秘められた物語—」を開催します

岡山・下関のエジプトコレクションを起点に、棺や装飾品など約280点を「生活」「信仰」「埋葬」の視点から紹介。日本の個人コレクターからエジプト考古学者による発掘品もあわせて取り上げ、古代エジプト文明の魅力を再発見する、オリジナル企画の特別展です。

1 日 時

7月12日(土)～8月31日(日)9時～17時(入館は16時30分まで)

※休館日 毎週月曜日(月曜日が祝・休日の場合は開館し、翌日に休館)

2 場 所

オリエント美術館(北区天神町)

3 内 容

この展覧会では、ミイラを収めていた棺や装飾品など約280点の資料を展示します。これらのコレクションの背景には、岡山に所在するエジプトコレクションの形成に寄与した児島虎次郎らによる収集活動、国内古物商の売立、さらには戦後経済人の動向など、見逃すことのできない歴史が秘められています。

またあわせて、日本人の古代エジプトへの眼差しを大きく転換させた、黎明期のエジプト学者・鈴木八司氏の収集資料や、エジプト考古学者・吉村作治氏を中心とする早稲田大学エジプト調査隊による、アジア初の発掘調査の成果についても紹介します。

入 館 料: 一般1500円/高校・大学生800円 ※中学生以下は無料です

イベント: 会期中には、特別講演会をはじめとする各種イベントを実施します。

詳細は別添のチラシをご参照ください。

4 その他

- ・特別展会期中は、「館蔵品展」「小企画展」は見られません。
- ・日程、内容等が変更になる場合があります。ホームページ等で最新情報をご確認ください。

【問い合わせ先】

オリエント美術館 小藤・伊藤 直通086-232-3636

浅野産業スペシャル

特別展

Rediscovering the Mysteries of Ancient Egypt:
The Gift of the Nile and its Hidden Story

古代エジプト ふしぎ発見!

—ナイルの贈り物と秘められた物語—

2025

7.12 SAT >>> 8.31 SUN

岡山市立オリエント美術館

開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 月曜日(ただし、7月21日、8月11日は開館し、7月22日、8月12日を休館)

入館料 当日:一般1,500円、高大生800円

前売:一般1,100円、高大生600円

中学生以下無料 ※ただし、20名以上の団体は各当日料金から200円引き
※障害者手帳をお持ちの方とその付き添いの方1名は無料

岡山でエジプトに出会う
—割引キャンペーン—

・大原美術館の入館券提示で当日券を200円割引
・相互割引:高梁市成羽美術館と岡山市立オリエント美術館の
いずれかの半券をもう一方の館で提示すると、当日券を200円割引
※本展覧会の会期中の入館券が対象です。
※各館の情報はホームページ等をご確認ください。

その他割引については、お問い合わせください。

前売り券は当館受付、当館周辺のギャラリー・岡山市内主要プレイガイド、コンビニ店頭にて、お求めください。

チケットぴあ(Pコード:687-272) / ローソンチケット(Lコード:62542) /

セブンチケット(セブンコード:111-087) / イープラス(<https://eplus.jp/>)

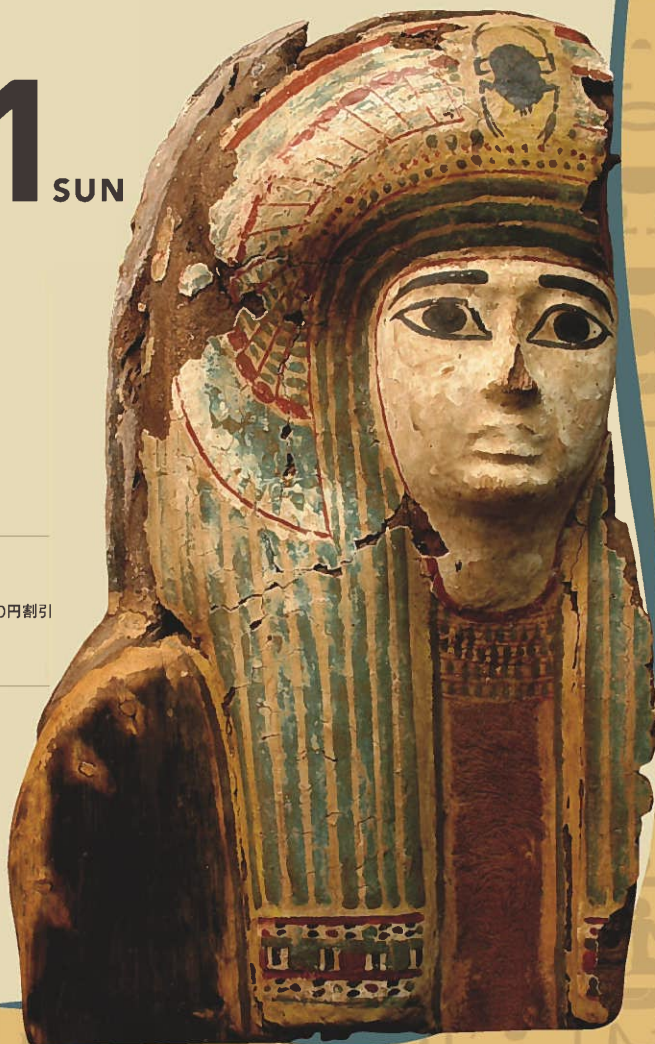
コンビニ店頭では7月12日午前0時から、当日券のみの販売となります。

【主催】岡山市立オリエント美術館、RSK山陽放送

【後援】岡山県、岡山県教育委員会、岡山市連合町内会、岡山市連合婦人会、岡山市PTA協議会、公益社団法人岡山県文化連盟、岡山商工会議所、岡山オリエント協会、岡山市立オリエント美術館友の会、山陽新聞社、朝日新聞岡山総局、読売新聞岡山支局、毎日新聞岡山支局、中国新聞備後本社

【協力】一般社団法人日本エジプト考古学研究所、東日本国際大学エジプト考古学研究所、株式会社アケト
【特別協賛】浅野産業株式会社

人形棺蓋片 第3中間期
東海大学文明研究所 SK187



岡山市立オリエント美術館
Okayama Orient Museum

〒700-0814 岡山県岡山市北区天神町9-31
TEL:086-232-3636 FAX:086-232-5342



公式HP



X



Instagram

古代エジプト ふしぎ発見!

—ナイルの贈り物と秘められた物語—



母船 中王国時代
東京国立博物館
Image: TNM Image Archives

古代エジプトの考古美術品が日本に初めて伝わったのは、明治時代のこと。本展では、岡山と下関に所在する初期のコレクションを出発点に、ミイラを収めていた棺をはじめ、彫刻、装飾品、護符、土器など約280点の資料を、「生活」「信仰」「埋葬」といった切り口から紹介し、エジプト文明の魅力を再発見します。これらコレクションの背景には、武内金平や児島虎次郎らによる収集活動、国内古物商の売りたて、さらには戦後経済人の動向など、見逃すことのできない歴史が秘められています。

そして、日本人の古代エジプトへの眼差しを大きく転換させた、黎明期のエジプト学者・鈴木八司氏の収集資料や、エジプト考古学者・吉村作治氏を中心とする早稲田大学エジプト調査隊による、アジア初の発掘調査の成果についても紹介します。

ナイルの恵みと衣食住

第1章



柄付青銅鏡 新王国時代以降
下関市立美術館

人々の願いと王の権威
すべては神々とともに

第2章



ヘス神形容器 末期王朝時代
MIHO MUSEUM

第3章



死は終わりではない
—副葬品が語る再生と復活の旅—

陶棺 グレコ・ローマン時代
早稲田大学考古資料館

関連イベント

※予約方法や内容の詳細は、当館ホームページ等をご覧ください。

特別講演会

●エジプト、テーベ西岸の大型岩窟墓 (ウセルハト墓TT47)の調査・研究

日時	7月12日(土) 午後1時30分～3時
場所	当館地下講堂
講師	近藤二郎(早稲田大学名誉教授)
定員	50名(要予約)
聴講料	500円※友の会会員は300円

●古代エジプトの埋葬 —早稲田隊による発見を通して

日時	7月20日(日) 午後1時30分～3時
場所	当館地下講堂
講師	馬場匡浩(早稲田大学考古資料館 学芸員)
定員	50名(要予約)
聴講料	500円※友の会会員は300円

ギャラリートーク

●担当学芸員による展示物の解説・案内

日時	8月9日(土)、8月23日(土) 午後2時～3時
予約	不要
参加費	無料(要入館料)

おかやま文化芸術振興事業 異文化交流「知らなかったあの国と出会う」

●ベリーダンス・ふしぎ発見! ベリーダンス演舞@オリент美術館

日時	8月2日(土) ①午後1時15分～2時 ②午後3時15分～4時
場所	当館中央ホール
出演	ベリーダンス: Ashraqat (ベリーダンスアトリエ麻ノ葉) ほか/ダラブッカ奏者: アブダッラー/ウード奏者: 加藤吉樹
参加費	入館料のみ ※席に限りがあります。

ワークショップ

●ミイラづくりの香りを再現しよう!

日時	7月19日(土) ①午前10時～12時 推奨年齢…小学生 ②午後1時～3時 推奨年齢…中学生以上
講師	白石須万子(薬剤師・アロマセラピスト)
定員	各回15名(要予約)
参加費	入館料+材料費2000円

●エジプト考古学ってなあに? VR×美術館ナゾとき体験

日時	8月4日(月)、8月18日(月) ①午前10時～12時 推奨年齢…小学校1～3年生 ②午後1時～3時 推奨年齢…小学校4～6年生
場所	当館地下講堂および展示室
講師	当館学芸員
協力	LeArchaeology
定員	各回20名(要予約) ※小学3年生以下は、保護者の付き添いが必要です
参加費	入館料のみ

※VR体験をする際に使用するアプリをダウンロードできるスマートフォンが必要です。
※休館日に実施します。当日は、予約の参加者・保護者のみが入館できます。

●パピルスでしおりを作ろう!

日時	8月23日(土) ①午前11時～12時 ②午後1時30分～2時30分
場所	当館中央ホール
講師	東海大学 Egyptian Project
定員	各回20名(要予約)
参加費	入館料のみ

●リユースペーパーを使ったブックカバーづくり、オリジナル缶バッジづくりなど

日時	毎週土曜日 午後1時30分～3時30分
参加費	入館料+材料費(無料～1000円)

7月26日(土)開催! 表町でベリーダンスについて知ろう /
講座×ベリーダンス体験ワークショップ@表町
※予約方法や内容の詳細は、当館HP等をご覧ください。